

教職員・保護者・地域のみなさんへ

## 第72次教育研究島根県集会のご案内

記念講演

# 学校のリスクを見える化する

～部活動改革から働き方改革まで

内田 良 さん 名古屋大学 教授



(プロフィール)

1976年 福井県福井市出身。 福井県立高志高等学校卒業。

1998年 名古屋大学経済学部卒業

2003年 同大学院教育発達科学研究科博士課程修了

2006年 愛知教育大学教育学部講師

2011年 名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授

2022年 同教授。放送大学客員教授

教育社会学の専門家として、教員の過重労働問題や校則問題、部活動の問題など学校内の問題を中心に研究。

主な著書

『「児童虐待」へのまなざし—社会現象はどう語られるか』『学校リスク論』

『教育という病 子どもと先生を苦しめる「教育リスク」』『柔道事故』『ブラック部活動』

『学校ハラスメント 暴力・セクハラ・部活動—なぜ教育は「行き過ぎる」か』

『部活動の社会学 学校の文化・教師の働き方』『先生がいなくなる』

10/28 **土** あすてらす (大田市) & オンライン

**入場無料**

◎手話通訳 保育あり

分科会	9:30	～12:30
全体会・記念講演	13:30	～15:30
閉会行事	15:30	～15:45

お誘い合わせて  
ご参加ください

※分科会の詳細は、裏面をご覧ください。

※オンライン参加をご希望の方は、下記までご連絡ください。

●主催：島根県教職員組合 松江市母衣町55 教育会館

Tel.0852-21-2767 E-mail: kenkyoso@d5.dion.ne.jp

●協賛：島根県民主教育研究所

●後援：大田市教育委員会・大田市PTA連合会



# 子育てや教育のこと 一緒に話ませんか

## 第72次教育研究島根県集會にぜひご参加ください。

この教育研究集會は、島根県教職員組合が毎年、自主的教育研究のとりくみとして開催してきたもので、今年で72回目をむかえます。

この集會は、実践レポートをもとに話し合う「分科会」と、その時々話題の講師を招いての「記念講演会」からなり、教職員だけでなく保護者や地域の方が自由に参加できる「開かれた」研究会です。関心のある分科会がございましたら、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

島根県教職員組合 執行委員長 小松 雪乃（西野小学校教諭）  
大田支部 支部長 千葉ひろみ（久屋小学校主任）

### 分科会の紹介

#### ①子どもの「学び」

どの子にも「わかる」「楽しい」授業をしたいという思いをベースに、「その教科を学ぶ楽しさを伝える教材のくふう」「一人ひとりの子どもの学びに寄り添う授業や支援」などについて話し合います。

子どもたちに豊かな「学び」を保障するためにはどのようにしたらよいかを、校種や教科の垣根を越えてみんなで学び合いましょう。

#### ②子どもの「発達と成長」

子どもたちの様々な姿を出し合い、その背景や課題を話し合います。子どもたちの健やかな成長と発達を実現するためにはどのようにしたらよいかを、子どもの心と体の視点や発達特性の視点も含めて考えます。

日々の実践で困っていること、悩んでいること、ちょっとしたとりくみでうまくいったことなど、交流し合いましょう。

#### ③子どものための「学校づくり」

子どもたちが安心して意欲的に学習にとりくんだり、学校生活を送ったりできるようにするためにはどのようにしたらよいかを話し合います。

教育条件の整備、教職員集団づくりや働き方改革、学校のあり方や保護者・地域との連携などの視点から、子どもの貧困や教育の無償化、統廃合や民間委託などの諸課題も含めて考えましょう。

#### ④子どもたちと学ぶ「平和と人権」

平和・人権・環境などを手がかりとして、みんなが安心して生活できる社会を実現するために、子どもたちに何をどう学ばせるのか話し合います。

「ロシアによるウクライナ侵攻など紛争・侵略の現実とは」「平和の基盤となる他者理解や多様性の理解とは」「人々の幸福実現と持続可能な環境とのバランスとは」などをテーマに、現実や歴史に学びながら平和で安心して暮らせる未来に向けて語り合いましょう。



第71次県教研 分科会のようす